

天童市立第一中学校 学校だより

# 出羽の三森

第2号 令和8年 5月28日

文責：校長 鎌田さとみ

題字：奥山秀山氏

## 『未来の授業を語る会』

良き学び手になるには・・・全校生で考えました。

5月19日（火）、本校で今年度1回目の校内授業研究会が行われました。今年度は7月に天童市委嘱の公開授業研究会も控えているため、これまでも取り組みを積み重ねてきましたが、今回はさらに斬新な授業公開をしました。3年4組で開沼先生の理科の授業（協働的学習：「斜面上の物体の運動」）をなんと全校生徒が、オンラインで参観しました。3年生はもちろんですが、1、2年生も3年生が授業を受ける様子についてメモを取りながら、真剣に参観している姿がありました。その後、研究主任の丹野先生から、昨年度に引き続き、さらにステップアップした校内研究について説明していただき、「えんたくん」を囲んで『未来の授業を語る会』を実施しました。これまでも複数回実施していましたが、全校生で行ったのは今回が初めてです。

良き学び手になるには、「一人一人が自分の考えを持って、それをほかの人と交流して学びを深めることが大事だ」とか、「前の時間にノートにまとめたことなどを参考にしながら、勉強を積み上げていることが必要だ」とか、「お互いを尊重しながら自分の意見を言うことが重要だ」など多くの意見交換がされました。自分の言葉で、堂々と表現する一中生の姿に感動しました。これからも良き学び手を目指し、生徒も教員も授業づくりに力を注いでいきます。



## ■ 生徒会総会【5月8日（金）】

5月8日（金）、天童一中の60回目の創立記念式のあと、令和8年度生徒会総会が開催されました。今年度の生徒会目標は『グローバルな視点で未来を見据え、理想を追い求める一中生』に決定しました。また、この目標達成に向けた様々な具体策も打ち出されました。生徒会総会では、初めて参加した1年生も堂々と意見を述べたり、クラスでの話し合いに意欲をみせたりしており、うれしく思いました。生徒会活動を行う上で大事なことは「みんなで決めたことをみんなでやり切ること」だと思います。生徒会執行部を中心に、全校生でさらに勢いのある一中を創っていきましょう。



## ■ 第3学年 修学旅行【5月13日（水）～15日（金）】

「和衷協同～心を一つに力を合わせて行動しよう」のスローガンのもと、5月13日から2泊3日で、3年生が関東方面に修学旅行に行ってきました。1日目のクラス別研修では、クラスごと訪問先が異なります。JAXA 筑波宇宙センター、鹿島神宮、JAL Agriport、成田山新勝寺などで、見学や体験を行いました。2日目は班別研修です。東京ならではの施設や専門店などを訪れ、大満足だったと思います。道に迷ったり、落とし物をしたりのアクシデントもありましたが、全班が無事ディズニーシーに到着し、2日目の後半は、アトラクションに乗ったり、お土産を買ったりと楽しい時間を過ごしました。そして3日目は、テーマ別研修です。科学コース、キャリア探究コース、スポーツコース、歴史・政治コースに分かれ、それぞれの分野で様々な場所を訪問し、学びを深めてきました。

今回の修学旅行では、日本の中心地の首都圏だからこその良さを味わうとともに、山形、天童の魅力についても感じることはできたのではないのでしょうか。また、様々なトラブルはあったにせよ、日頃共に過ごしている仲間の良さを再発見できた場面も数多くあったと感じています。修学旅行での学びをそこだけに留まらず、これからの学校生活や将来に広げていきましょう。修学旅行について、各種ご理解とご支援をいただきました保護者の皆様に改めて感謝申し上げます。

